



## RESOLUTION No. 47) GLOBAL TRADE UNION UNITY

### 第47号決議) 世界的な労働組合の団結

第29回国際公務労連（PSI）世界大会  
2012年11月27日—30日、南アフリカ・ダーバン

以下に留意する。：

- a) 厳しい緊縮財政と公共部門および提供される公共サービスの弱体化という今日において、世界中で労働者が直面している困難。
- b) 権力者の力をまとめ、協調的行動を社会的便益と組合組織をむしばむに方向に向かわせるネオリベラル主義を追及するために、使用者、金融機関、政府のパートナーが確立した保守的な同盟。
- c) 多くの国における組合の分裂の度合い。および、労働者の生活水準を守るために、統合と同盟を構築する必要性。
- d) 世界経済危機に対処するため、主に労働者階級と貧困層のニーズに基づき、現在富を支配する人々から断固とした姿勢で権力をシフトし、社会的管理とアカウンタビリティーを確保する、信頼性の高いプログラムを策定する絶対的な必要性。
- e) 効果的な連帶行動を通じて世界の労働者階級を擁護する力があり、冷戦の名残のない単一の団結した民主的独立世界労働組合組織を構築する絶対的な必要性。
- f) 同部門の組合を団結させ、緊縮財政に対する世界的な代替策に貢献できる補完的な世界労働組合組織を構築する必要性。またネオリベラル政策に対抗する断固たる連帶行動を実施する必要性。
- g) 例えアフリカなど、大陸レベルで、ITUCアフリカ、労働組合団結組織（OATUU）など、団結の試みが実施されている。
- h) 世界的労働組合組織と大陸の労働組合組織が無駄に競合し、分裂しており、これにより労働組合の団結が損なわれていること。

したがって世界大会は以下を決議する。：

1. PSIは、ITUCとWFTUの間で対話を推進する第一線に立ち、団結した民主的独立世界労働組合組織を築く可能性を確かめる。
2. PSI加盟組合には、他の労働組合連盟の加盟組合と国レベルで協力し、統一行動と将来的な団結に関する対話を始めるために公共部門の独立組合と関わっていくよう奨励する。

行動プログラムおよび規約を含む大会決議Congress resolutionsを参照のこと